

「K3tunnel」による、小学校へのプログラミング出張授業に メンターとして JISA 会員が参加

令和元年 11 月 6 日(水)、船橋市立高根台第三小学校(千葉県)にて、日鉄ソリューションズ株式会社(以下 NSSOL)が小学校 6 年生を対象にプログラミング出張授業を開催しました。本出張授業に、JISA が 7 月に募集をした、「[小学生にプログラミングの楽しさを伝えるボランティア](#)」への登録者から数名、メンターとして参加しました。

○実施概要

日時：11 月 6 日（水）3,4 時間、5,6 時間目

対象学年：小学校第 6 学年（66 名）環境：2 人 1 台

使用ツール／教材：「[k3tunnel](#)(ケイサントネル)」の Mission09

「[データをめぐる謎をさぐれ!](#)」(K3Tunnel は NSSOL が開発したプログラミング学習ツール))



当日、講師の今野奈穂子氏
(NSSOL)



JISA 会員企業から 4 名ボランティア
が参加いただきました。



児童達の意見が活発に飛び交って活気
のある授業です。

○11/6 メンター参加者の感想

プログラミングの学習というとはまずは“Hello World”を表示させるものと思いきや、ストーリー仕立てで、子供たちが入り込みやすいような仕掛けが満載された教材でした。

プログラミングで問題解決する体験は「もっと知りたい」という学ぶ意欲に直結すると思います。

インストラクションに従って作業するうちに自然と応用力がついていく様子にも感心させられました。

まず、今回実施する内容を確認して、小学生にできるのだろうか、と半信半疑なまま授業に参加しました。ただ、今の小学生はPCを触ることに何ら抵抗がなく、すいすい課題をクリアしていくので、ポテンシャルの高さに驚きました。恐らくゲーム感覚で進めるやり方が良かったのだらうと思います。

個人的には指導者も受講者も堅い雰囲気だったので、何度かボランティアに参加して小学生と交流を深めながらアットホームな楽しい授業を目指せばより内容の濃い授業もできるようになると思います。

本活動は、2020年度から始まる小学校でのプログラミング教育を支援し、子どもたちにプログラミングの楽しさと限りない可能性を伝えていくことを目的にJISAが会員企業からボランティアを募りNSSOLが実施するK3Tunnelの出張授業にメンターとして派遣するものです。10月から本格的に活動を開始し、本年度は複数回実施する予定です。

プログラミングの持つ可能性を一人でも多くの子供たちに伝えたいという思いのある方はボランティアに登録をお願いします。ご応募お待ちしております。

※K3Tunnelには <https://k3tunnel.com/> でアクセスできます。

(溝尾)